



学校通信

令和2年5月27日
東京都立葛飾盲学校長
田島 忍
(第2号)

臨時休業から学校再開へ

副校長 星野 光宏

3月から始まった、新型コロナウイルス感染防止対策のための「臨時休業」が5月末まで延長となり、3か月という長期間になりました。新年度の4月も登校できたのは始業式だけでした。

学校が十分に準備等することができないまま臨時休業が始まり、東京の区市町村をはじめ首都圏でも外出の自粛、保護者の方々の勤務変更など、困難なことが多い中で各御家庭では保護者の皆様に多大な御尽力をいただきました。その間、担任などからの状況確認の連絡で各学部の幼児・児童・生徒が健康に過ごし、家庭学習に取り組む様子を詳細にお聞きすることができたことに、改めて感謝を申し上げます。

学校の各担任は、それぞれの学部で登校ができない状況を考え、幼児・児童・生徒一人一人の現状に対応できるように学習課題を提案し、電話連絡時には本人と話をするなどして、学習面や精神面の支援を続けてきました。今回の「臨時休業」も少しずつ出口が見えてきたようです。保護者の皆様の援助を受けながら、本校の幼児・児童・生徒全員が、この困難を乗り越え、1日も早く校舎に全員の元気な声が毎日響くようになることを願っています。

さて、これから学校が再開されても、すぐに今まで通りの学校生活や学習ができるわけではありません。それでも、学校で友達と会えたり、担任とお話ができたりすることは大きな喜びであり、これからの活動の大きな力となることでしょう。

これから安全に学校生活を送るためには、新たな注意も必要です。

○規則正しい生活を心掛け、バランスのとれた食事、適度な運動、休養・睡眠を適切に行うこと。

○自分の健康に関心をもち、進んで衛生的な行動がとれるように感染防止を心掛けること。

これらすべてが直ぐにできなくても、学校で担任とともに少しずつ身に付けていくことが大切で、これから安全な生活をしていくために必要なことになるでしょう。

今後も幼児・児童・生徒の安全な学校生活と感染防止対策には保護者の皆様の御理解と御協力が欠かせません。学校での感染防止に向けた様々な工夫を効果あるものにするためには

○登校前には必ず検温と健康観察をお願いいたします。

○可能な幼児・児童・生徒は、登校時のマスク着用をお願いいたします。

○手拭きタオルやハンカチなどを忘れないように持たせてください。

○かぜ症状など体調に不安がある場合には登校を控え、様子を見てください。

学校でも教育活動に十分な配慮をいたしますので、御家庭の御支援をお願いいたします。